



桜の里便り



充実した前期前半を過ごした子どもたち、その成長を実感しました

校長

令和4年度前期前半の教育活動を終了しました。この4か月、新型コロナウイルス感染者数が落ち着き、制約がありながらも日々の教育活動を再開してきました。毎月の全校異年齢集団（ニコニコファミリー班）での活動や6月の全校八石山登山など、子どもが主体の活動を実施し、子ども同士の豊かな人間関係を築くことができました。また、5月の運動会、6月の6年修学旅行や7月の5年自然教室などの行事を実施し、子どもたちに達成感や満足感、自己有用感をはぐくむことができました。



7月12日(火) 音楽鑑賞会 体育館

また7月12日には、音楽鑑賞会を実施し、ピアノのすばらしい演奏をみんなで聴きました。音楽の仕事をしている方から、ピアノやクラシック音楽の歴史や成り立ちを分かりやすく説明していただき、ピアノアーティストのお二人から、実際にクラシック音楽を演奏していただきました。子どもたちは、その様子を間近で見ながら、生の演奏を聴くことができました。誰もが音楽のすばらしさを感じ、楽しいひとときを過ごすことができました。



7月13日(水)～14日(木) 5年自然教室 妙高青少年自然の家

考えて行動し、仲間と協力することの大切さを学びました。2日間で、さらにクラスの絆を深めることもできました。子どもたちの成長した姿が見られた、実り多い自然教室となりました。

自分で決めて、仲間とともに高め合う姿がたくさん見られ、充実した前期前半を過ごした子どもたち。一人一人の成長を実感することができた4か月でした。保護者や地域の皆様からは、教育活動へのご理解とご協力をいただき、無事に教育活動を終えることができました。感謝申し上げます。

また5年生は、7月13日～14日には自然教室を実施しました。大自然に囲まれた妙高で、自然を満喫しながら、みんなで楽しんだ2日間でした。妙高アドベンチャーや源流探検などの活動をと



6月30日(木) 後援会・育成会役員会

していくかを親子で考えました。適切にメディアを使って、豊かな生活を送っていくことを、友達や親子で話し合いながら考えていきました。



7月6日(水) 各学年PTA「親子メディア講座」

いよいよ夏休み、有意義な休みに

7月23日(土)から8月23日(火)まで、32日間の夏休みとなります。全校の皆さんには、自分で計画を立て、長い夏休みならではの体験を積み、有意義な休みにしてほしいと思います。明日から始まる夏休みを「わたしも笑顔、みんなも笑顔の夏休み」にしていきたいと思います。夏休み前に、全校の皆さんにたよりを配付し、みんなで読みながら、夏休みの過ごし方を確認しました。

◎夏休みの生活目標「楽しく、安全で、健康に夏休みを過ごそう。」

①命を大切にしよう

- 【健康】新型コロナウイルスにかからないよう、感染対策をして過ごす。
- 【健康】暑さをさけ、こまめに水分を取って、熱中症を予防する。
- 【遊び】外出する時は、家の人にとこへ・誰と・何をしに・いつ頃帰るかを伝える。
- 【遊び】危険な場所で遊ばない。
- 【火災】火遊びは絶対にしない。花火は大人といっしょにする。
- 【水難】子どもだけで、川や用水路の近くで遊ばない。
- 【交通】正しい乗り方で自転車に乗る。
- 【不審者】不審電話や知らない人からの声掛けに気を付ける。

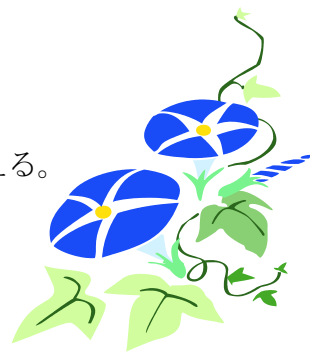
②家庭や地域の一員として過ごそう

- 【生活】規則正しい生活をしよう（食事・睡眠・運動・メディコン作戦）。
- 【あいさつ】家の人にも地域の人にも、気持ちのよいあいさつをしよう。
- 【手伝い】進んで家の手伝いをしよう。
- 【買い物】買い食い・おごり合い・むだづかいはいはしない。

③夏休みならではの体験を積もう

- 多くの本を読もう。 ○夏休みまでの復習をしよう。
- じっくりと調べよう・集めよう・観察しよう。 ○進んで体をきたえよう。

保護者の皆様へ、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。子どもたちの生活は、学校から家庭が中心となります。ご家庭でお子様とよく話し合われ、お子様にとって安全で健康に、そして「楽しかった」と言える夏休みになりますよう、ご家庭でもお子様へのご指導をお願いいたします。



夏休み

みんなで協力！ 5年生自然教室

5年生は7月13日（水）・14日（木）の1泊2日で自然教室に行ってきました。場所は、妙高市にある国立妙高青少年自然の家です。みんなで協力すること、自然を感じてくることを学年のめあてに活動をしてきました。グループの仲間で知恵を出し合い、課題を解決した妙高アドベンチャー。グループで考えたスタンプをみんなで楽しんだキャンドルファイヤー。沢を上り、水中生物や植物などの自然に触れた源流探検など、普段の学校生活では経験できないことをいくつも体験し、充実した2日間を過ごすことができました。



ぼくが、自然教室で学んだことは、友達と協力することです。特にフォト推理オリエンテーリングで学びました。移動しながら、「ここじゃないかな。」と、班のみんなで相談しながら写真に合う場所を探しました。

5年 男子

私が一番みんなと協力してがんばったのは、妙高アドベンチャーのボール流しです。話し合っ順番を決めました。途中で私が転んだ時もみんながやさしく声をかけてくれてうれしかったです。最後にボールを入れるところをやらせてもらいました。みんなと協力できてよかったです。

5年 女子



2日目の源流探検は、水が冷たくて気持ちよかったです。川の中で色々な生物を見つけました。水の循環も学びました。妙高山が火山だったことも初めて知りました。

5年 男子

クラフトのマイスプーンは、自分で選んだ木をのこぎりで切りました。いらないところを切る時にかたい場所があつて大変でした。

これからも、大変なことがあってもあきらめずに頑張りたいです。

5年 男子



音楽鑑賞会

文化庁令和3年度補正予算事業「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」の採択により、音楽鑑賞会を実施しました。司会者1名、演奏者2名をお迎えし、すてきなひとときを過ごしました。鑑賞した子どもたちの感想を紹介します。

1年 女子

ピアノをききました。指が速すぎて目が追いつきませんでした。音がきれいでした。3曲もひいてもらってうれしかったです。

2年 女子

指が速くてすごかったです。クロスしたり音が大きくなったりしてきれいでした。楽譜を見ないでピアノをひいていてすごかったです。司会の方がクイズを出してくれて楽しかったです。

3年 女子

二人で一緒にピアノを弾いているところはあまり見ないので、うれしかったです。下のペダルで音をかえられることがすごいと思いました。手だけじゃなくて体全体で表現しているところがすてきでした。

4年 男子

ぼくはクラシック音楽はあまり聞いたことがなかったので、聞けて良かったし、ピアノの本当の名前が知れてよかったです。迫力があってすごかったです。

5年 男子

1曲目のドヴォルザークでは、激しくて迫力がありませんでした。2曲目のラヴェルでは、静かな曲で夜を思い浮かべたり、3曲目のマックスレーガーでは静かな時や激しい時があったりして、曲で気持ちが伝えられことを初めて知りました。

6年 女子

私が音楽鑑賞会で演奏された曲で一番心に残った曲は2曲目です。目をつぶって夜の景色を想像しました。そして、ピアノの音色もとてもきれいで、演奏するスピードがとても速くてすごいなと思いました。私はピアノを習っているけど、あんなに速くは弾けないので頑張りたいです。クラシックの曲をまた聞きたいです。

6年 女子

すごいなと思ったことが2つあります。一つ目は指の動きです。私もピアノを習っているけど、高速でピアノを弾くのはとてもすごいと思いました。二つ目は二人で弾くことです。私は一人でピアノを弾くけど、二人で弾いて、速いところも息を合わせて弾いていました。プロ方のピアノを聞くことができて、とてもうれしかったです。



子どもたちの活躍～おめでとうございます～

柏崎 RED SHARKS（4年男子2名、3年男子）

○令和4年度 新潟日報杯 U10 フレッシュ大会 優勝 県大会出場決定